

滋賀県とヴォーリス

滋賀県内には、ウィリアム・メレル・ヴォーリスが建築した「ヴォーリス建築」とよばれる建物が数多く残っています。近代建築として優美な姿や斬新なデザインを今に伝えることから、近年、各地域でその建物の保存や公開活用が進められています。

ヴォーリスは、明治38年（1905年）に英語教師として滋賀県に來日、建築会社などの企業活動を展開し、多くの建築設計を手がけました。

高島のヴォーリス建築

今津ヴォーリス資料館

高島のヴォーリス建築

今津町の辻川通りには、3つのヴォーリス建築、「今津ヴォーリス資料館」（大正12年（1923年）建築）、「日本基督教団今津教会」（昭和9年（1934年）建築）、「旧今津郵便局」（昭和11年（1936年）建築）が現存し、現在、通りの一部は「ヴォーリス通り」と呼ばれ、ヴォーリス建築を活かしたまちづくりが進められています。

昭和8〜53年までは滋賀銀行今津支店として使用され、その後は今津町立図書館として使用されてきました。

今津ヴォーリス資料館

公開されている今津ヴォーリス資料館は、百三十三銀行今津支店として、ヴォーリス建築事務所的设计により建てられた鉄筋コンクリート造り二階建ての建物です。建築様式は、正面中央の玄関をはさむように建てられた2本の柱に、略式のトスカナ式柱頭を採用するなど、西洋古典様式を継承したデザインにまとめ

平成15年に建設当初の姿に修復され、「今津ヴォーリス資料館」として新たに生まれ変わりました。往時のヴォーリス建築を体感できるほか、ヴォーリスの生涯や各地域のヴォーリス建築の紹介パネルや模型などが展示、公開されています。カフェも併設され演奏会やミニコンサートが開かれるなど、多くの方の憩いの場として親しまれています。隣接する今津教会、旧今津郵便局とあわせて訪れてはいかがでしょうか。



今津ヴォーリス資料館
(昭和40年頃：滋賀銀行今津支店の様子)

観光振興課

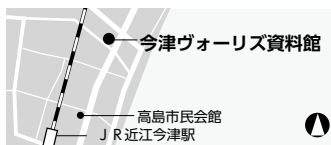
☎(25) 8040

編集感

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。本年最初の特集は、今年誕生100周年を迎える「琵琶湖周航の歌」。合唱コンクールなど市内外様々な場所で歌われ親しまれてきたこの歌の歌詞には、それぞれにまつわるお話があるそうです。例えば、4番の歌詞に「瑠璃の花園珊瑚の宮」とありますが、なぜ海に生息する「珊瑚」という言葉が琵琶湖の歌に出てくるのでしょうか。歌詞の意味を知ること、今まで知らなかった高島市を、また滋賀県を見つけることができるかもしれませんね。(M)

今津ヴォーリス資料館

所在地/今津町今津175
電話/(22) 0981
営業時間/10時~17時
定休日/毎週月曜日、
12月28日~1月4日
(月曜日が祝日の場合は翌日休館)



イベント情報

今津ヴォーリス通り 灯り絵巻
開催日/2月11日(土)~14日(水)
17時30分~20時
場所/今津ヴォーリス通り
内容/ライトアップされた3つのヴォーリス建築をご覧いただけます。皆さんおこしください。

お詫びと訂正

広報たかしま 12月号の歴史散歩に次の誤りがありました。訂正のうえ心からお詫びいたします。
3段目の()内の数字 (誤) 約177㎡ → (正) 約117㎡



広報たかしま

平成29年

1

月号 No.204

発行▼高島市

編集▼政策部秘書広報課

〒519-0103 滋賀県高島市新旭町北畑5の9番地

☎0740(25) 8000(代)
http://www.city.takashima.lg.jp
✉t:info@city.takashima.lg.jp